

平成19年度3月31日専決補正予算
主 な 事 業 一 覧 表

担当課	会計名	事業名	ページ
医療	老人保健	全体	P1

平成20年度4月8日専決補正予算
主 な 事 業 一 覧 表

担当課	会計名	事業名	ページ
総務	一般会計	訴訟事務	P2
税務	一般会計	中部ふるさと広域連合負担金	P2

平成20年度6月補正予算
主 な 事 業 一 覧 表

担当課	会計名	事業名	ページ
税務	一般会計	交通事故賠償金	P3
環境	一般会計	公害対策	P3
農林	一般会計	チャレンジプラン支援事業	P4
農林	一般会計	担い手経営展開支援リース事業	P4
農林	一般会計	小規模零細地域営農確立促進対策事業	P5
建設	一般会計	一般道路新設改良（秋喜黒見線道路改良工事）	P5
学校	一般会計	子どもの健康を育む総合食育推進事業	P6
学校	一般会計	次代に生きる子どもを育てる幼保小接続モデル事業	P6
医療	老人保健	全体	P1

老人保健事業特別会計（平成19年度3月専決・平成20年度6月補正）

補正の概要

平成19年度の現年度医療諸費及び平成18年度精算額が確定したことに伴い、支払基金・国・県・市の負担額も決定するが、市以外の負担金については概算で支払われることに伴い、平成19年度予算において款レベルで過不足が生ずるためこれを補正し、最終的な金額調整を一般会計繰入金金の減額補正をもって対応した。

また、平成20年度において平成19年度の国等の負担金が精算されるため、平成20年度一般会計繰入金金の増額補正をもって国等に返還する。

補正額（平成19年度3月専決）

歳入		単位：千円				
区 分	本来負担額	決算見込額	差引	現計予算額	補正額	
支払基金交付金(1.1)	3,085,761	3,092,324	6,563	3,224,171	△ 131,847	
国庫支出金(2.1)	1,850,494	1,902,740	52,246	1,924,677	△ 21,937	
県支出金(3.1)	445,743	479,941	34,198	481,170	△ 1,229	
一般会計繰入金(4.1)	445,839	352,832	△ 93,007	481,289	△ 128,457	
繰越金(5.1)	0	0	0	1	△ 1	
延滞金及び加算金(6.1)	649	649	0	2	647	
雑入(6.2)	10,428	10,428	0	3	10,425	
計	5,838,914	5,838,914	0	6,111,313	△ 272,399	

歳出		単位：千円		
区 分	決算見込額	現計予算額	補正額	
医療給付費(1.1.1)	5,678,778	6,004,739	△ 325,961	
医療費支給費(1.1.2)	63,326	75,480	△ 12,154	
審査支払手数料(1.1.3)	22,494	26,089	△ 3,595	
償還金(2.1.1)	13,897	5,000	8,897	
還付金(2.1.2)	0	1	△ 1	
繰出金(2.2.1)	60,419	4	60,415	
計	5,838,914	6,111,313	△ 272,399	

事業の説明

平成18年度の精算金が確定し、
 支払基金交付金 23千円
 県支出金 13,874千円
 の計 13,897千円の返還を行うため、償還金を現計予算 5,000千円 から 8,897千円増額補正するもの。

また、平成18年度精算により一般会計へ 60,419千円の返還を行うため、繰出金を現計予算 4千円から 60,415千円増額補正するもの。

あわせて、歳入及び他の給付費等の歳出を決算を見込んで補正するもの。

補正額（平成20年度6月補正）

歳入		単位：千円		
区 分	決算見込額	現計予算額	補正額	
支払基金交付金(1.1)	264,144	269,144	△ 5,000	
一般会計繰入金(4.1)	132,451	39,444	93,007	
その他	0	4	△ 4	
計	396,595	308,592	88,003	

歳出		単位：千円		
区 分	決算見込額	現計予算額	補正額	
償還金(2.1.1)	93,007	5,000	88,007	
その他	0	4	△ 4	
計	93,007	5,004	88,003	

事業の説明

平成19年度の歳出が 5,838,914千円と確定したが、負担金等（歳入）の本来負担額と実際に収入となる決算見込額に過不足（平成19年度3月専決差引欄）が生じ、

支払基金交付金 6,563千円
 国庫支出金 52,246千円
 県支出金 34,198千円
 の差引計 93,007千円が余分に歳入されたため、償還金を現計 5,000千円から 88,007千円増額補正するもの。

また、この財源として、支払基金交付金を 5,000千円減額し、一般会計繰入金を 93,007千円増額補正するもの。

担当課	総務課						
事業名	訴訟事務						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分		金額		
	款	2 総務費	13 委託料		2,100	弁護委託料	2,100
	項	1 総務管理費					
	目	1 一般管理費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
32	150	2,100					2,100
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
<p>本事業は、倉吉市谷地内の原石山跡地が新斎場候補地と決定されたことに伴い、倉吉市を被告として提出された民事訴訟「土地所有権移転登記 抹消登記手続等 請求事件」に係る処理を代理人(弁護士)へ委託するため、予算を計上したものである。</p>							
歳出積算根拠(金額)							
<p>①着手金 1,000,000円 ②報償金 1,000,000円 ③実費(出張手当) 100,000円(契約時に予納し、終了時に精算)</p>							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							

担当課	税務課						
事業名	中部ふるさと広域連合負担金						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分		金額		
	款	2 総務費	19 負担金補助および交付金		1,085	中部ふるさと広域連合負担金	1,085
	項	2 徴税費					
	目	1 税務総務費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
32	24,690	1,085					1,085
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
<p>固定資産評価審査委員会決定取消請求控訴事件について、鳥取県中部ふるさと広域連合が最高裁判所に上告したことに伴う裁判費用を専決したものです。</p>							
歳出積算根拠(金額)							
弁護士報酬等							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							

担当課	税務課						
事業名	交通事故賠償金						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分		金額		
	款	2 総務費	22 補償補填及び賠償金	895	賠償金 895		
	項	2 徴税費					
	目	2 賦課徴収費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
9	0	895				895	0
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
職員の公用車による交通事故に伴い、相手方に支払う賠償金。							
歳出積算根拠(金額)							
治療費 81千円、休業損害 28千円、慰謝料 83千円、車両損害 942千円、その他 4千円 合計 1,138千円 過失割合85%につき市の賠償金額 968千円 うち平成20年度分 895千円							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							
自動車損害共済金							

担当課	環境課						
事業名	公害対策						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分		金額		
	款	4 衛生費	12 役務費	1,670	手数料 1,670		
	項	1 保健衛生費					
	目	6 公害対策費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
9	245	1,670	222				1,448
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
石綿にはクリソタイル、アモサイト、クロシドライト、トレモライト、アンソフィライト及びアクチノライトの6種類があり、いずれも発がん性があるとされている。これまで国内で使用されていないとされていたトレモライト、アンソフィライト、アクチノライトが東京などの公共施設において検出されたことが判明した。これまでに実施した市有建築物の調査では、この3種類については分析対象となっておらず、今回、本庁舎等26施設30箇所での再分析を行う。							
歳出積算根拠(金額)							
アスベスト含有検査手数料 @55,650円×30箇所=1,670千円							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							
優良建築物等整備事業(アスベスト調査費) 補助対象は吹付け石綿にかかる調査費 @55,650円×12箇所×1/3=222千円							

担当課	農林課						
事業名	チャレンジプラン支援事業						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	6 農林水産業費	19 負担金補助及び交付金	8,977	チャレンジプラン支援事業費補助金 8,977		
	項	1 農業費					
	目	3 農業振興費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
9	0	8,977		5,985			2,992
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
倉吉新特産！にんにく産地化育成プラン (JA鳥取中央にんにく生産部) <概要>種球、茎切り機1台、掘り起こし機1台、出荷調整機2台、マルチ張り機1台、トラクター(34ps)1台 <対象>にんにく生産部、地域住民、消費者 <意図>新品目としての「にんにく」栽培を支援することで、倉吉の新しい特産品として産地化が図られる							
歳出積算根拠(金額)							
・種球 10,979,080円 ・茎切り機 312,900円 ・掘り起こし機 813,750円 ・出荷調整機 987,000円 ・マルチ張り機 164,850円 ・トラクター 4,700,000円 計 17,957,580円 <補助金> 17,957,580円×1/2≒8,977千円							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							
(補助率 県1/3、市1/6、事業主体1/2)							
・県 17,957,580円×1/3=5,985千円 ・市 17,957,580円×1/6=2,992千円							

担当課	農林課						
事業名	担い手経営展開支援リース事業						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	6 農林水産業費	19 負担金補助及び交付金	984	担い手経営展開支援リース助成金 984		
	項	1 農業費					
	目	3 農業振興費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
9	0	984					984
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
【地域貢献農業者支援特別型(一般タイプ)】 地域内の農地の集積を行う農業者や、集落営農による農地の有効活用や作業の共同化を図るために必要な機械・施設のリース料の一部を助成。 ・助成対象 四王寺営農組合(特定農業団体) ・助成内容 リース料の1/4以内を国が助成(上限500万円)(市の助成1/4は任意)							
歳出積算根拠(金額)							
コンバイン(4条)3台 リース料(5年) 18,750,000円+937,500円(消費税)=19,687,500円 <各年> 19,687,500円÷5年=3,937,500円 <助成金> 3,937,500円×1/4= 984,000円							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							

担当課	農林課						
事業名	小規模零細地域営農確立促進対策事業						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	6 農林水産業費	11 需用費	6,004	修繕料	6,004	
	項	1 農業費					
	目	9 同和対策事業費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
9	3,605	6,004				6,004	0
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
前年度の予算内で修繕できなかった箇所について修繕を実施 修繕内容：積雪により大規模なヒビの入った屋根ガラス等(補修不可能)の取替							
歳出積算根拠(金額)							
倉吉水耕栽培施設ガラス温室修繕(雪害復旧) ・ガラス取替 壁面ガラス1枚、屋根ガラス6枚 ・ガラス補修 1式(計画67箇所)							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							
建物総合損害共済災害共済金 6,004千円							

担当課	建設課						
事業名	一般道路新設改良(秋喜黒見線道路改良工事)						
予算科目	会計	一般会計	節			説明	
	歳入歳出		区分	金額			
	款	8 土木費	2 給料等	865	給料、職員手当等、共済費	865	
	項	2 道路橋梁費	11 需用費	135	消耗品費	135	
	目	3 道路新設改良費	15 工事請負費	24,000	改良工事	24,000	
			17 公有財産購入費	28,700	土地購入費	28,700	
		22 補償補填及び賠償金	3,600	補償金	3,600		
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
10	33,341	57,300				57,300	0
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
(概要) 国道313号(倉吉道路)整備に伴い、市道福光天神野線より県道倉吉赤碕中山線への出入りが出来なくなる、これの代替道路の整備に対し、県より機能補償契約を締結し、新規に秋喜黒見線を新設改良することにより、地域住民の通行を確保するものです。 (対象) 市道利用者 (意図) 地域住民の通行確保 H20・H21年度の2ヵ年で実施 H21年度 舗装工事 13,000千円(予定)							
歳出積算根拠(金額)							
職員給与、手当、共済費 3月分、 需用費 工事請負費 L=350.0m W=6.0m 土地購入費 田(宅地) 2,370㎡ 残地補償、移転補償(中電、NTT)							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							
鳥取県との委託契約により全額鳥取県の負担(道路改良事業県補償金 57,300千円)							

担当課	学校教育課						
事業名	子どもの健康を育む総合食育推進事業						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	10 教育費	8 報償費	12	報償金	12	
	項	1 教育総務費	9 旅費	163	費用弁償	163	
	目	2 事務局費	11 需用費	634	印刷製本費 等	634	
			12 役務費	3	通信運搬費	3	
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
10	0	812	812				0
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
<p>食生活を取り巻く社会環境が大きく変化し、子どもの食生活をめぐる様々な問題が指摘されており、食に関する知識と食を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てる食育の推進が重要な課題となっている。このような状況の中で、子どもたちに望ましい食習慣と自己管理能力を身につけさせ、子どもの健康の保持増進をはじめ食育の充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各教科等における食に関する指導の充実のための取り組み ・学校と家庭との連携による食に関する指導の充実のための取り組み ・学校と地域との連携による食に関する体験活動 							
歳出積算根拠 (金額)							
検討委員会出席者謝金 1 2 千円 旅費 1 6 3 千円 消耗品費 1 4 5 千円 食糧費 (親子で学ぶ食の教室) 1 1 4 千円 印刷製本費 3 7 5 千円 通信運搬費 3 千円							
歳入積算根拠 (特定財源) 補助対象経費、補助率など							
国委託事業 8 1 2 千円							

担当課	学校教育課						
事業名	次代に生きる子どもを育てる幼保小接続モデル事業						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	10 教育費	8 報償費	19	報償金	19	
	項	2 小学校費	9 旅費	1	費用弁償	1	
	目	2 教育振興費	11 需用費	230	消耗品費	230	
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
10・11	0	250		250			0
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
<p>幼児教育と小学校教育の円滑な接続を図るため、教職員の交流・連携、教育・保育内容の相互理解及び指導の在り方等についての実践研究を行い、幼児の育ちと学びの連続性を踏まえた教育・保育の充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校、保育所の教職員の相互理解のための交流・連携 ・幼児・児童の発達や教育・保育内容を踏まえた異年齢での交流活動 ・幼稚園・保育所と小学校の連携体制の整備 							
歳出積算根拠 (金額)							
保幼小保護者合同子育て講演会講師謝金 1 9 千円 旅費 1 千円 消耗品費 2 3 0 千円							
歳入積算根拠 (特定財源) 補助対象経費、補助率など							
県委託事業 2 5 0 千円							